

6月定例会における商工労働観光常任委員会の概要

- ◆ 6月30日(火) 開会 午前10時00分
(休憩 午前10時54分～午前11時03分)
閉会 午後0時10分
- ◆ 7月1日(水) 開会 午前10時00分
(休憩 午前11時03分～午前11時15分)
(休憩 午前11時50分～午後0時01分)
閉会 午後0時03分

(1) 付託議案

議案番号	件 名
議第 69 号	令和 8 年度山形県一般会計補正予算（第 2 号）中 所管分

(2) 請 願

番号	受 理 年月日	件 名	提 出 者	紹 介 員 議 員	採 決
40	8. 6. 16	山形地方最低賃金の改善を求める請願について	山形市木の実町12番37号 日本労働組合総連合会山形 県連合会 会長 渡部 貴之	今野、 高橋（淳）、 青木、吉村、 高橋（啓）	継続 審査

(3) 報告事項

産業労働部長

- ・ 本県商工業の業況及び最近の雇用情勢について
- ・ 「地域産業成長プラン」において計画推進の核となる企業等の公募について

観光文化スポーツ部長

- ・ 県内観光の業況について
- ・ 令和7年外国人旅行者県内受入実績調査の結果（速報値）について
- ・ 台湾でのプロモーションの実施結果について
- ・ 「山形庄内夏の観光キャンペーン」の開催について
- ・ 山形県文化財保存活用大綱の見直しについて

(4) 審査内容

議案の詳細について担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(5) 採 決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(6) 請願審査

請願40号については、採決の結果、継続審査に付すべきものと決定した。

(7) 主に議論された項目

- ◇今年の最低賃金決定までのスケジュール等について。また、最低賃金に係る県の考え及び賃金引上げの影響を受ける中小企業等への支援について
- ◇観光振興等の目的で導入を検討している新たな観光財源の検討状況について。また、宿泊税を導入する場合は、修学旅行生等の教育目的の対象者等を除外するなど、県民に理解が得られる制度を検討すべきと考えるがどうか
- ◇県内現地調査で調査した伝統芸能「黒川能」や伝統工芸品「新庄亀綾織」など、本県の歴史・風土に根差した文化や産業の保護・継承に向けた県の取組について
- ◇今年度実施している「山形県文化財保存活用大綱」の見直しの詳細について。また、見直しと並行して、災害発生時の文化財保護に係る取組を進めていく必要があると考えるがどうか
- ◇百億企業倍增推進事業については、売上高の向上等に係る現実的な目標を設定し、企業の成長段階に応じた補助事業や伴走型支援を実施すべきと考えるがどうか
- ◇中東情勢に伴う物価高騰や資材等の供給の目詰まりによる県内企業への影響について
- ◇観光産業におけるブータン王国からの人材受入の可能性及び県内企業が受け入れる際の支援策について
- ◇厚生労働省調査による本県の所定内給与額は全国45位であり、女性・若者の県外流出の原因と考えられることから、女性の正職員化も含め、より一層賃金向上施策に取り組むべきと考えるがどうか
- ◇中東情勢に伴う原油価格高騰等による産業への影響緩和を求める意見書を提出すべきと考えるがどうか